

# わかすぎ



公益財団法人  
三重子どもわかもの育成財団  
三重県立みえこどもの城

vol.142 2017.10

〒515-0054  
三重県松阪市立野町1291  
中部台運動公園内  
TEL0598-23-7735 FAX0598-23-7792  
ホームページ <http://www.mie-cc.or.jp>



3/25  
3/26 第4回 むかしあそびって  
おもしろい!



3/25  
~5/21 なりきり体験  
コロコロふしぎパーク



4/16 たかたんあそびひろば



4/15  
~6/25 プラネタリウム  
[ユニバース]

ユニバース  
~宇宙へ~  
パリアフリー作品  
(手話映像・字幕付き)を  
初上映しました!  
多くの方に見ていただきたいので  
お問い合わせください



5/7 しろぼとあそぼ♪  
毎月第一日曜日開催



6/4 ゆめパンコンテスト



6/3  
~6/25 歯とお口の健康づくり  
キャンペーン



7/1  
7/2 第5回 キッズ☆おしごと広場



8/6 サイエンスフェスタ  
科学に関する工作や体験、実験が大集合!

ペットボトルロケットを  
飛ばしたよ!



7/29 ファッションショー  
飯野高校応用デザイン科  
服飾デザインコース



7/7 0歳からのお星さま☆と  
絵本と音楽♪の世界



7/30 天文入門!  
月の位置早見盤づくりと  
お月見プラネタリウム



8/20 皇學館大学よさこい部[雅]  
15周年アニバーサリー  
みんなでレッツよさこい!!2017



8/30 サテライトこどもの城  
in桑名

タワーであそんだよ!



7/15  
~9/18 なりきり体験 名探偵しるぼのミステリーランド



8/27 中学生のメッセージ2017



9/3  
9/9 電車でゴ〜ゴ〜!  
鉄道模型展16



財団のシンボルマーク.....  
地域社会の大きな枝葉が、子どもや若者や家族を温かく包み込むように支えるマークとなっています。中心の円の三色はそれぞれ黄色は「子ども」、橙色は「若者」、青色は「家族」を表しており、地域社会とともに育成支援をしていこうという当財団の思いを表しています。

9:00 朝の打ち合わせ!



運営協力中学生が全員集合!



デザイン画:青春を掲げる空

第39回  
少年の主張  
三重県大会

# 中学生と大人が燃えた! 夏休み最後の日曜日 中学生のメッセージ2017

平成29年8月27日(日)  
伊勢市生涯学習センターいせトピア多目的ホール

今年も、最終選考に残った14名の中学生の発表を地元中学生、青少年育成会議のメンバーが全力で支え、盛り上げ、感動の大会となりました。

今年の応募は過去最高の12,361名。その中から選ばれた14名はさすがです。表情豊かに自信に満ち溢れ会場をうならせました。最優秀賞は、伊勢市立厚生中学校1年の大西 諒さん。片耳が聞こえないという弱点をプラスにと前向きで力強い発表に大きなエールが送られました。

運営などで協力してくれた地元中学生は総勢68名、緊張の面持ちでしたが、みんな最後まで立派にやり遂げてくれました。

**運営参加協力中学校** 以下の中学校の生徒に協力していただきました。  
司会・受付・案内・表彰アシスタント / 伊勢市立五十鈴中学校、鳥羽市立加茂中学校、志摩市立磯部中学校、玉城町立玉城中学校、度会町立度会中学校、大紀町立大宮中学校、大紀町立大紀中学校、南伊勢町立南勢中学校  
子ども狂言公演 / 鳥羽市能楽保存会  
吹奏楽演奏 / 玉城町立玉城中学校  
デザイン画 / 伊勢市立倉田山中学校3年 坂上 空優さん  
デザイン画協力 / 伊勢市立倉田山中学校、伊勢市立二見中学校、伊勢市立小俣中学校、伊勢市立伊勢宮川中学校、玉城町立玉城中学校、大紀町立大宮中学校、大紀町立大紀中学校、南伊勢町立南勢中学校、南伊勢町立南島中学校

来年は津地区へ!



次回開催に向けて  
次回開催津地区、代表の津市青少年育成市民会議榎谷会長にバトンが渡されました!

16:00 感謝状の贈呈



運営協力の中学生の皆さんへ  
森実行委員長から感謝状の贈呈。

15:50 講評



審査委員長  
国立大学法人三重大学 学長 駒田 美弘様

14名の発表は、いずれも私たちの心に響く素晴らしい内容でした。緊張している様子も窺えましたが、中学生らしく好感が持てました。発表態度も、会場いっぱいの聴衆に視線を送りながら、身振りをまじえ、語りかけ、一生懸命の発表でした。素晴らしいかったです!

最優秀賞 「弱点は宝物」  
伊勢市立厚生中学校  
1年 大西 諒さん



**受賞者の感想**  
最優秀賞に選ばれてびっくりしました。大会前に先生や家族と練習をして当日を迎えました。会場の皆さんに私の発表を真剣に聞いていただけてうれしかったです。  
大西さんの作品は、財団ホームページ (<http://www.mie-cc.or.jp/ikuseihp>) に掲載していますのでご覧ください。

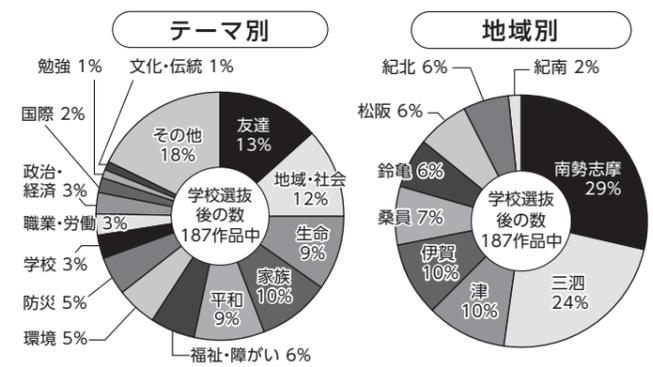
15:40 ドキドキ! 結果発表



表彰アシスタントも中学生!  
普段できない裏方の仕事のできたので、良かった。これからの生活にも活かしていきたい。(南伊勢町立南勢中学校)

## 応募作品のテーマ・地域別の内訳

応募点数12,361の内、学校における選抜を受けて当財団に提出された187作品の内訳です。



**審査委員** ※敬称略・順不同  
審査委員長 / 駒田 美弘 国立大学法人三重大学 学長  
審査委員 / 間野 丈夫 三重テレビ放送株式会社 取締役  
中西 正典 度会町教育委員会 教育長  
松井 幸生 三重県小中学校長会 幹事 (志摩市立安乗中学校 校長)  
美濃 松謙 三重県PTA連合会 常任幹事  
小林 静子 三重県教職員組合 中央執行副委員長  
福永 和伸 三重県健康福祉子ども・家庭局 局長  
水元 正 公益財団法人三重子どもわかもの育成財団 副理事長

**中学生コメント**

最初は何もできなかったけれど、だんだんできるようになって、どんどん楽しくなりました。今度はもっと声が出るようにしたい。(鳥羽市立加茂中学校)

10:00 受付開始!



気持ちのよいあいさつと笑顔でしっかりと受付。

**来場者コメント**

会場に入ったときのさわやかなあいさつに始まり、中学生が大活躍していたことが、とてもよかったです。

**先生コメント**

大人のスタッフに支えてもらい、落ち着いてできた。津の大会では、作文を書いて応募しようと思う。(玉城町立玉城中学校)

**案内と説明は任せて!**

優しい心遣いで来場者を案内。

**中学生コメント**

他の中学生の人と交流できて、よい経験になった。(志摩市立磯部中学校)

**会場入りの展示コーナーにもご案内**



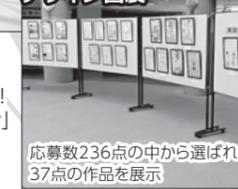
会場入りの展示コーナーにもご案内

**大人からの応援メッセージ展**



三重県知事からのメッセージ「仲間と力を合わせて未来に向かって突き進め! 三重県知事 鈴木 英敬」

**デザイン画展**



応募数236点の中から選ばれた優秀作品37点の作品を展示

中学生のメッセージ2017(第39回少年の主張三重県大会) 受賞者一覧

各賞	学校名	学年	名前	タイトル
最優秀賞	伊勢市立厚生中学校	1	大西 諒	「弱点は宝物」
優秀賞	四日市市立三重平中学校	3	三田 京佳	認めあう社会
	津市立橋北中学校	3	曾我 萌々子	「情報社会に生きる」
優良賞	伊勢市立小俣中学校	3	細井 亜弥乃	働きすぎではないですか?
	津市立橋北中学校	3	石河 圭太	「誰もが生きやすい社会」
	四日市市立富田中学校	3	日井 絢香	LGBTへの理解と配慮
	伊勢市立城田中学校	3	梅澤 瞭太	生命のつながり
	松阪市立大江中学校	3	梅田 颯	「言葉と態度~人と人とを繋ぐもの~」
	尾鷲市立尾鷲中学校	2	北 裏 功	これからの防災と私たちの声
	志摩市立大王中学校	3	北端 梨桜	命の重み
	四日市市立内部中学校	3	平山 奈那美	LGBT
	多気町松阪市学校組合立多気中学校	1	廣瀬 ことは	アウトメディア
	四日市市立内部中学校	3	米花 歩夢	見逃すな! 幸せの青い鳥のSOS
名張市立桔梗が丘中学校	1	山村 悠月	珍しいを当り前に	

13:20  
いよいよ主張  
発表開始!



胸に秘めた熱い思いを 自分の言葉で発表。



14:50 伝統芸能の子ども狂言  
中学1年と小学6年の兄弟による「以呂波(いろは)」



来場者コメント  
伝統ある文化を若い子どもたちが立派に引き継いでいる姿に感動した。

15:00 玉城中学校  
吹奏楽部の演奏



来場者コメント  
自信に満ちた楽しい演奏で、会場が一体となり心おどりました。

**ご協力いただいた 企業・団体様** ※五十音順、敬称略  
海女小屋はちまなかまど、伊勢南ロータリークラブ、岡三証券株式会社松阪支店、株式会社かんぽ生命保険三重支店、北村物産株式会社、株式会社ぎゅーとら、グッディ、JAバンク三重、社会福祉法人志摩市社会福祉協議会、新日本工業株式会社、株式会社げにや、株式会社第三銀行、株式会社ダイム、千巻印刷産業株式会社、株式会社津松菱、鳥羽の加茂竹 木田農場、有限会社二軒茶屋餅角屋本店、有限会社ニューライト、パイロットインキ株式会社、株式会社百五銀行、フルノケミテック株式会社、株式会社前田組、公益財団法人三重県医師会、一般社団法人三重県建設業協会志摩支部、公益社団法人三重県歯科医師会、特定非営利活動法人三重県歯科衛生士会、一般社団法人三重県薬剤師会、三重交通株式会社、三重信用金庫、株式会社ミヤハマワークス、有限会社森井電機、株式会社森組、株式会社森電気商会

2017年 8月6日(日)

主催：三重県立みえこどもの城  
後援：三重県、松阪市、松阪市教育委員会

# サイエンスフェスタ 2017

in みえこどもの城

サイエンスをテーマに大型イベント「サイエンスフェスタ」を開催!!  
たくさんの団体やボランティアにより、楽しい実験や体験、ショーがくり広げられました。  
夏休みの自由研究に役立ったかな?

## ペットボトルロケット 大会・発射体験

協力：松阪市



みんなでロケット持っていい笑顔!!

一番遠くまで  
飛ばせた子に  
松阪市長賞を呈呈!



ロケット作成中...



最長飛距離86m!!

子どもたちも  
お兄さん、お姉さんに  
教えてもらって  
嬉しそうでした!

## サイエンスフェスタに参加して 三重中学校・三重高等学校

### .....キーホルダー作り.....

たくさんの方に来ていただきました。貝のキーホルダー作りを体験された方は熱心に、そして楽しそうにしていたのでうれしかったです。今後、これらをきっかけに海を身近に感じ、海を守りたいと少しでも思っていたらいいと思います。  
(中学1年 野村彩希さん)

中学1年生から高校生までが協力してブースを企画・運営するのが、三重中高科学技術部のスタイル。先輩が後輩を指導する姿から、中学生は子どもたちに接する方法を学びつつあります。参加してくれた子どもたちの活き活きとした姿に、中高生も笑顔が絶えません。子どもたちとの交流を、本当に楽しくさせていただきました。(石井智也先生)

### .....舞台発表.....

僕は今回サイエンスフェスタに参加して、子どもたちとコミュニケーションを楽しむことができました。アサリの浄化実験では、準備のアドリブ雑談に子どもたちがしっかり乗ってくれたので、沈黙の無い良い雰囲気の中で実験をすることができました。結果発表の時のリアクションも良くて、心から「やってよかったな」と思いました。  
(中学3年 沖田龍之介さん)

### .....サイエンスマジックショー.....

“色が変わる化学実験”などを準備しましたが、とりわけ“ブルーレット(青色)の色が消える”実験は子どもたちからご年配の方々にも大変喜んで頂き、あの瞬間の目の色の変わり方・顔の表情などは、化学に携わってきた者の醍醐味の一つでもあります。またこの企画に参加させていただくことが出来たことを心より感謝いたします。(東浦啓子先生)

## ペットボトルロケットの制作を通して!

「わー、とんだ!飛んだ!!」驚きと喜びの入り混じった歓喜をあげ、ロケットの落下地点まで一目散に飛び出して行く子。言葉では言い表せない一瞬の嬉しい光景であった。子どもたちの目を見ると何度でも挑戦したいと言わんばかりの輝きが見て取れた。これからも子どもたちのこうした気持ちの育ちを願い科学する場を提示して行けたらと思う。  
(みえこどもの城ボランティア 森口勝典さん)

### スタッフから

「ボランティア歴10年以上!元理科の先生。たくさんの知識を活かし、みえこどもの城のサイエンスを支えています。今回もペットボトルロケット大会のために、炎天下、何日もかけて準備してくれました。御年84歳!ずっとみえこどもの城へ来てほしいです!(担当:あやか)



楽しい「サイエンス」がっぱいの1日でした!  
来年もやるぞー!

- ◆入館者数 約2,100名
- ◆参加企業、団体等 約50名
- ◆大学生、高校生ボランティア 約50名



ロボットペーパークラフト  
協力：音楽研究所



ドキドキわくわく!サイエンス  
講師：吉田浩久さん



磁石で動くスーパーカーをつくろう  
協力：松阪おもちゃの病院



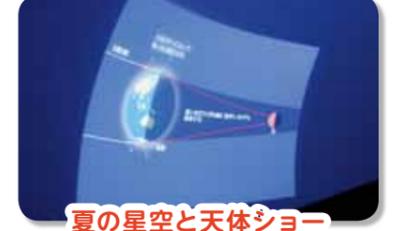
電気実験教室  
協力：中部電力株式会社



貝のキーホルダーをつくろう  
協力：三重中学校・三重高等学校科学技術部・生徒会



生ごみがたい肥化できる魔法の箱づくり  
協力：松阪市清掃政策課 他



夏の星空と天体ショー  
講師：浅田英夫さん



ぼくら生き物調査隊  
協力：(一財)三重県環境保全事業団他



音楽ロボット演奏  
協力：音楽研究所



顕微鏡をのぞいてみよう  
協力：三重中学校・三重高等学校科学技術部・生徒会



クイズで知ろう!松名瀬干潟  
協力：三重中学校・三重高等学校科学技術部・生徒会



サイエンスマジックショー  
協力：三重中学校・三重高等学校科学技術部・生徒会



ソーラーパネル・太陽追尾装置  
協力：松阪おもちゃの病院



ヒロさんのサイエンス工作  
協力：萩原善洋さん



プログラミング教室  
協力：松阪市教育委員会



ペットボトル風力発電機  
協力：松阪おもちゃの病院

けん玉    ホパークラフトにのってみよう    やじろべえ作り    竹こっぴり    わたがし    ミニ凧揚げ

**第4回 むかしあそび っておもしろい!**

協力団体 16団体 157名!    4,128人の親子が参加!

平成28年度 地域協働大会開催

開催日: あそびっておもしろい! 平成29年3月25日(土)・26日(日)

折り紙遊び    竹とんぼ    竹馬づくり    間伐材でキーホルダー    シャボン玉    ゴム鉄砲つくり    お餅つき体験

◆協力団体一覧 ※敬称略 順不同 四日市市青少年育成市民会議・四日市市少年自然の家/いなべ市青少年育成市民会議/公益社団法人松阪市シルバー人材センター/高田短期大学キャリア育成学科/尾鷲市青少年育成市民会議/紀宝町青少年育成町民会議/日本けん玉協会三重県支部/松阪おもちゃの病院/松尾まちづくり協議会/みえ長寿推進協力員津連絡会(現:ふれあい長寿津)/立野地区のみなさん/音楽研究所/鳥羽市青少年育成市民会議/社会福祉法人まつさか福祉会向野園/みえこどもの城ボランティア

**第1弾 しろぼパン できた!!**

ココア    かぼちゃ    抹茶    ラズベリー

513BAKERY×みえこどもの城 **パンフェスタ**

みえこどもの城キャラクター「しろぼ」をもっとたくさんの方に知ってもらおうと、パンを作りました!

平成29年1月 始動

ポクのパンができたよ。黄色い顔や目、鼻、口など、どう作ってくれるのか…ドキドキ。製作担当の佐野さんは、何回も試作品を作ってポクに会いに来てくれたんだよ。黄色い顔はかぼちゃ、目はココア、お口はラズベリー、耳は抹茶でカラフルに。子どもたちが安心して食べられるようにこだわってくれたんだって。かわいくてポクそっくりのパン。気に入ったよ!

（株）コイサンス アミーゴおじさんが店番をしていたよ!

平成29年4月17日(月) 「ゆめパンコンテスト」審査会

上3作品は、実際のパンにして、各入賞者へお渡ししました!

平成29年6月4日(日) 表彰式

みんなパンになりました!

しろぼ賞    アミーゴおじさん賞    くっちょきぼん

しろぼパンは、みえこどもの城だけの限定販売です!!

しろぼ紙芝居 しろぼ、パン屋さんになる!

しろぼ賞    浪漫ティックな夜空    チーズたっぷり しろぼピザ    くっちょきぼん

参加企業・団体 .....36社  
2日間の入館者 .....約6,800名  
提供したお仕事数...約3,200

**第5回 キッズ☆おしごと広場**

開催日:平成29年7月1日(土)・2日(日)

今年で5回目となるキッズ☆おしごと広場。連続参加の企業、団体さんはさらにパワーアップ。3社の初参加企業さんを含め36社・団体と、学生ボランティアが笑顔で子どもたちを迎え、熱気あふれる2日間となりました!

キッズ☆おしごと広場は「きちんとあいさつ!」がお約束。照れくさそうにしていた子どもたちも、企業さんたちのサポートで、だんだん大きな声で「こんにちは」「ありがとう」が言えるようになりました。

株式会社 宮忠    株式会社 中野重工    株式会社 ボンタイム    初参加企業

**旭電気株式会社**

制御装置部長 電装部主幹 藤岡 秀人さん

このイベントに毎年参加して5年の月日が経過しました。

初回はクリップを使いモータを作らせました。このモータは弊社新入社員の導入教育で実施しているものであり、材料・方法等は慣れているので簡単に行えると思っていましたが、子どもは予想がつかない事をするので非常に難しく感じました。

しかし、子どもたちが自分で作ったものが動くかどうかのドキドキワクワク、動いた時の喜びの顔、そして帰る時の「ありがとう」の言葉に癒されました。以後、子どもたちが興味を持つ「動くもの」「光るもの」をテーマにして題材を考えてきました。

又、このイベントへの参加は弊社社員教育にもなっています。どのように説明・指導するか。何を作せたら喜ぶか。時間は、原価は。等、仕事でも重要な内容であり、役立っています。今では若い社員が進んで動いてくれるので私は楽になりました(笑)

**株式会社 エスト**

ディレクター・デザイナー 坂井 治美さん

今年で開催5回目となるキッズ☆おしごと広場。ご縁あって、第1回からスタッフ総出で参加をしています。子どもたちにお仕事を体験してもらって初めてのこと、1回目は企画から実行まで全てが手探りでした。

「子どもたちがリラックスできるように」「楽しめるように」「難しくないように」などなど、みんなで力をあわせて工夫をしたかあって、当日はたくさん笑顔に触れ、心が満たされたのを覚えています。私たちが毎回キッズ☆おしごと広場に参加している理由のひとつは、「喜んでもらう喜び」を実感できることです。「ありがとう」「楽しかった」「来年も来るね」...子どもたちの言葉と笑顔が私たちの心を豊かにし、そして、社内の絆も深まります。

これまでもこれからも、キッズ☆おしごと広場はエストにとって欠かすことのできない年に一度の大切な恒例行事です。

**有限会社 ケアステーションたきび**

施設長 内田 英希さん

毎回参加させて頂く事で、子どもたちからたくさん元気をもらえ、参加している自分達も楽しませてもらっています。

子どもたちに、介護という仕事を少しでも理解して頂き、将来介護の仕事に就きたいと思って頂けるように毎回スタッフで何をするのかを考えて参加させて頂いております。スタッフとしては、全く介護をしらない子どもたちに、日頃自分がしている事を簡単に伝えるためには、どうすれば理解しやすいか、毎年試案しています。

子どもたちには「介護=やさしい気持ち」を伝えるように毎年心掛けています。車椅子を押す体験や服を脱がす・着せる体験の中で、相手を思いやる気持ちの大切さが介護には必要であることを伝えられればと思っています。やさしい気持ちとは介護だけでなく、これから大人になり、社会を生きていく中で身に付けて頂きたい道徳心でもあるので、少しでも私たちがそれを伝えられればと思っています。

◆協力企業・団体一覧 ※敬称略 順不同

協力企業・団体 旭電気株式会社/旭美容専門学校/伊勢赤十字病院/イセツ株式会社/井村屋グループ株式会社/ヴィラフェリスオルヴィエート岡三証券株式会社松阪支店/株式会社エスト/株式会社ビコーインプレス/株式会社プラトンホテル/株式会社ミツイパウ・マテリアル/株式会社宮忠/公益社団法人松阪市シルバー人材センター ちびっこはうす/新日本工業株式会社/松阪ケーブルテレビ・ステーション株式会社/メモリアルフォトハウス ボーヤルダン/有限会社上野屋/有限会社深緑茶房/宇野重工株式会社/下津醤油株式会社/株式会社エムワン(はあと薬局)株式会社ジェントリー/株式会社ボンタイム/株式会社第三銀行/公益社団法人三重県歯科医師会/三重コニックス株式会社/三重県歯科衛生士会松阪支部/子育て・女性健康支援センター・みえ((一社)三重県助産師会)/社会福祉法人長寿会なでしこ苑/松阪警察署/松阪地区広域消防組合松阪中消防署/松阪飯南森林組合+三重県森林・林業経営課/万協製菓株式会社/有限会社ケアステーションたきび/有限会社小川耕太郎◎百合子社日本写真判定株式会社 後援 三重県/松阪市/三重県中小企業家同友会 ボランティア協力 皇學館大学/高田短期大学/三重県立公衆衛生学院

7m×14m  
子ども向けの  
ルート設定

# みえこどもの城 クライミングウォール

登る表情は真剣そのもの、  
支えるのは**パパ・ママたちボランティア!**

子どもたちの達成感やチャレンジする気持ちを育みたい!!

クライミングウォールの命であるルート設定に当たっては、こどもの城のスタッフがルートセッターと徹底的に議論して決めていきます。「できるという見通しが持てる」けれど「簡単には攻略できない」そんなこだわりのコース、だからこそ頑張れる。そんな思いのこもったルートに、年間1万4千人(累計)もの子どもたちが挑んでいます。

## みえこどもの城のクライミングって?

### 【初級】

壁を横に移動するよ(トラバース)。小学1年生から体験できます。どの石を使って移動してもOK!簡単そうで、意外に難しいんだよ。



### 【中級】

指定された石だけを使って、高さ4mのゴールをめざすよ(ボルダリング)。小学校3年生以上が対象です。小学生は全8種類のコースをクリアして、上級をめざそう!



### 【上級】

高さ4mのゴールを、自由なコースでめざすよ。月2回はロープを身につけ、7mまで登ることができます(トップロープ)。ビレイヤーが下でロープを持って安全を確保します。



この人がビレイヤー

楽しんで笑顔で帰ってほしいと、アドバイスにも力が入ります。

とても頼りになるボランティアさん

子どもたちの笑顔に癒されます。

子どもたちのやる気に、元気をもらっています!

私たちがクライミングを楽しんでいます!

気軽にクライミングを始めるきっかけに!

Enjoy climbing!

出来るが出来ないかじゃない、やるかやらないかだ!

全員安全面にはとても気を使っています。

毎年1回  
開催!!

## 第13回 クライミング選手権 9月9日(土)



恒例の「みえこどもの城クライミング選手権」。今年は5クラスに分け、総勢43名が参加。日頃の練習の成果を元気いっぱい見せてくれました。



競技の様子

### 選手権クラス分け表

種目	クラス	新ビギナー (小1~2年)	ビギナー (小3~6年)	ミドル (小3~6年)	ユース (中1~)	スーパーユース (中1~)
トラバース		○	○	○	○	○
ボルダリング			○	○	○	○
トップロープ				○	○	○

\*クラスによってコースの難易度が異なります。



### 観戦者コメント

クライミングは個人競技のようですが、掛け声ひとつでその場がひとつになれる、そんなあたたかい競技ですね。

新  
ビギナー  
優勝者



園田 琉晟さん(小2)

みえこどもの城クライミング選手権には初参加!タイムがダントツ1位でした。

ビギナー  
優勝者



神田 梨太郎さん(小3)

現在、ジムに通って技術を磨いています。弟さんが今、みえこどもの城に通っています。

ミドル  
優勝者



大東 裕汰さん(小6)

現在、お父さんと一緒にトップロープに通っています。

ユース  
優勝者



赤木 彩輝さん(中3)

兄妹そろって優勝!2人とも今年度のえひめ国体三重県予選を突破し、東海大会に出場。

お母さんも大輝くんも、当館ボランティアスタッフです。

スーパー  
ユース  
優勝者



赤木 大輝さん(高2)